

目標達成計画

事業所名 グループホーム温もりの家

作成日: 平成 24年 9月 25日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に掲げている内容について職員全体で話し合いを行った事はなく、内容の理解や認識が不足しているため実践に繋がっていない。	目標を明確にし職員全体で理念について共有認識を持ち実践に繋げていく。	定期的に理念について全体で話し合いを行い、認識を高める。	3ヶ月
2	4	運営推進会議に参加されるご家族が少ない為、意見交換や必要な情報を伝えきれていない。	ご家族の方にも毎回参加をしていただき、十分な意見交換、情報の共有を図り、より良い施設作りに役立てる。	事前に会議の内容や取り組み等について、ご家族に十分な説明を行う。 参加できないご家族には、後日お手紙等で会議の内容をお伝えする。又、面会時にも情報のやり取りを積極的に行う。	3ヶ月
3	33	重度化や看取りについて、入居の契約の時に施設の方針や家族の考えをお聞きしているが、書面化していない。職員間でも緊急時の対応について周知されていない。	ご本人様やご家族の意向を踏まえたスムーズな対応をする事ができる。 事業所でできる事を職員間で事前に把握する。	ご家族の意向等を確認し書面化しておく。 ファイルにして緊急時に確認し対応する。 看取りについては医療連携先との調整・確認も必要な為、整い次第進めていく。	3ヶ月
4	35	火災発生時の対応に不安や自信のない職員がいるため、入所者様を確実に避難させるための術を身につけておく必要がある。又、地震や水害が起きた場合の訓練も同様に行う必要がある。	職員全員が災害時の対応についてしっかり把握し、入居者様を確実に避難させる体制を整える。	毎月自主的に火災を想定した避難訓練を実施する。訓練後は反省会を行い、次回に活かす。 火災発生時対応マニュアルを作成する。	12ヶ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。